

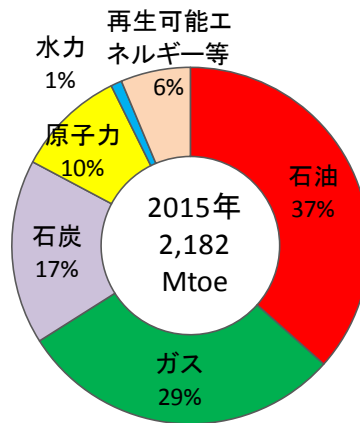
3-1 米国

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 2,182 百万 toe (日本の501%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 6.78toe/人 (日本の198%)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 93%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 51.8 億 CO₂ton (日本の4.4倍)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 16.22 CO₂ton (日本の1.7倍)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 原油 11.9年、天然ガス 13.6年、石炭 292年

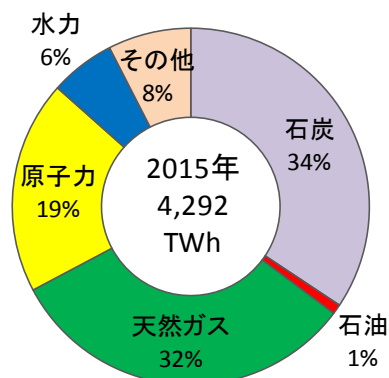
一次エネルギー供給構成 (2015年)



Country: United States

(出所) World Energy Balances 2016 Edition, IEA

発電電力量構成 (2015年)



Country: United States

(出所) World Energy Balances 2016 Edition, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー省 (DOE;Rick Perry 長官;2016 年 12 月時点で Trump 次期大統領が指名、上院未承認) : 化石エネルギー、電力、原子力(核廃棄物管理を含む)、エネルギー効率・再生可能エネルギー、科学(研究開発)、環境管理などの諸政策を実施。
- 連邦エネルギー規制委員会 (FERC) : 石油、天然ガス、電力の州際取引の規制や各種プロジェクトの環境面の影響評価等を管掌。
- 法案の提出権は議員にあり、議会が政策立案。上院ではエネルギー・天然資源委員会(委員長は共和党 Alaska 州選出 Lisa Murkowski)、下院ではエネルギー・商業委員会(委員長は共和党・Oregon 州選出 Greg Walden) が担当。

(2) 基本政策

- Obama 政権は、省エネや再生可能エネルギー分野等のクリーンエネルギーの普及、地球温暖化対策強化に向けた石炭火力の規制を強化。
- Trump 新政権は、Obama 政権時代の化石燃料の開発・利用の規制を大幅に緩和又は撤廃し、石炭産業の保護や、パリ協定離脱の可能性を含めた、地球温暖化対策の大幅削減が政権公約。

(3) 最近の動向

- 2014 年 11 月、米国は 2025 年までに温室効果ガス (GHG) を 26~28%削減 (対 2005 年比) する目標を発表。
- 2015 年 4 月、White House と DOE は 14 年ぶりの国内エネルギー状況に関する包括的なレビュー文書となる、Quadrennial Energy Review (QER) 1.1 を発表し、1) エネルギー供給源・ルートの多様化、2) GHG 削減、3) 需給両面におけるエネルギー効率の改善、4) クリーン且つ持続可能なエネルギー技術の普及、5) エネルギーシステムの resilience の強化、6) 緊急時対応策等を再検討。
- 2015 年 8 月、Obama 大統領は石炭火力からの CO₂ 等の排出規制を強化する Clean Power Plan を発表。
- 2016 年 9 月、米国は COP21 で採択されたパリ協定を批准が、同年 11 月に当選した Trump 次期大統領は同協定からの米国の離脱を選挙公約で提示。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 日本は米国から石炭と LNG (Alaska 州から) を輸入中。2017 年以降、本土からの LNG 輸入開始。将来的に本土からの原油輸入開始にも期待向上。
- 新エネルギーや省エネルギー、原子力等の分野で協力。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: United States

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		2,182 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		6.78 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.13 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		93 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量 (2014年)		5,176.2 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量 (2014年)		16.22 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	17 %
	石油	37 %
	天然ガス	29 %
	原子力	10 %
	水力	1 %
	再生可能エネルギー等	6 %
(8) エネルギーの輸入依存度		7 %
(9) 石油の輸入依存度		25 %
(10) 輸入原油の中東依存度		20.2 %
(11) 原油の輸入先	第1位	カナダ (41%)
	第2位	サウジアラビア (14%)
	第3位	ベネズエラ (12%)

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA